



安心できる居場所を求めて

新年度が始まり保育園に響いていた子どもたちの泣き声が時間とともに穏やかになってきました。4月は不安を泣くことで表したり、部屋から出ていくことで気持ちを安定させたり、事務所に来てみたりと自分の気持ちを色々な形で表現する子どもたちに出会いました。一人ひとり気持ちの出し方は違いますが、その気持ちを周りにいる大人や仲間に受け止めてもらったりしながら、安心できる居場所を子どもたちは求めているところです。初めて保育園に通う子どもたちも大人もきっと4月の1ヶ月は緊張も不安もありましたね。在園の子どもたちも同じく新しい環境に緊張していたことでしょう。今は子どもたちからもホッとしたような表情がみられるようになり、私たちも少し安心しています。

このように子どもたちは保育園中を駆け回り、探索し、自分の居場所づくりの真っ最中です。安心できる居場所は誰かにつくってもらうのではなく、子どもたちは自分で“居場所”をつくっていきます。また、保育園の集団の生活には仲間がいます。仲間と生活をともにする中でそこにも居場所ができ、仲間づくりをしていきます。一人ひとり居場所ができるまで、その早さも過程もその子それぞれです。私たち職員はそんな子どもたちの揺れ動く心を感じとり、今その子にとって必要なことは何かを職員間で共有しながら関わっています。

保護者の皆さんも毎日の生活の中で悩む事や疑問に思うこともたくさんあると思います。なにかあればいつでも保育園を頼って、お話してくださいね。一緒に子育てしていきましょう。子どもも保護者も職員も安心できるどんぐり保育園でありたいと思っています。

5月に入り、子どもたちも張り詰めていた緊張から解き放たれ、ホッとして疲れも出てくる時期だと思います。甘えたくなる頃でもあるでしょう。そんな子どもたちの思いも一緒に受け止めていきましょうね。

保育者と父母を結ぶ雑誌“ちいさいなかま”

ちいさいなかまの雑誌を知っていますか。この雑誌はしいの実会で保護者用に購入していただき文庫に毎月おいてあります。4月は「保育園に入園してみたら…?!」5月は「寝る、寝かせるどうしてる?」の特集です。子育ての中で、よくあるの悩み事や嬉しかったことなど、全国の子育て仲間とつながる雑誌です。私たち職員もみんなで読んで語り合っています。難しい本ではないので、気軽に読めます。ぜひ、手に取ってみてください。貸し出しもOKですので、ご家庭でゆっくり読んでみて下さいね。

親子遠足ありがとうございました

4月末の親子遠足ではたくさんのご参加ありがとうございました。当日は保育園での開催になりましたが、無事に開催することができ良かったです。全体の〇×クイズでは、保育園の難題もクリアし、全問正解の方もいたでしょうか。これから保育園生活の中で色々な事を知って行ってくださいね。どんぐり保育園は入園式がありませんが、この親子遠足と保護者会の総会を入園式の代わりに行事としています。5月に行われるしいの実総会にもぜひご参加ください。今年からどんぐり保育園の仲間になったご家庭の方もこれから色々な行事を通して保護者仲間の輪を広げて行ってくださいね。よろしく願いいたします。